

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	日常生活自立支援事業に関する理解を促進する。	日常生活自立支援事業について理解し、ご家族等にも周知を図る。	日常生活自立支援事業についての研修や勉強会を行い、施設内の理解を促進した上で、ご家族等に少しずつでもわかって頂けるよう、資料の配付や説明を行って行く。	12ヶ月
2	8	職員一人一人が主役となる研修やプレゼンテーションを行い、職員全体で運営の底上げが出来るような仕組み、取組が行われると、さらに質の高い施設運営に繋がると思われます。	個々の職員が自分事として、支援の向上、運営の底上げを目指す。	個々の職員が主役となる、研修やプレゼンテーションの機会を持ち、職員個々が自らの理解度を確認すると共に施設全体で考える事で、底上げに繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。